

金沢大学のSDGs推進の理念は、「地域」と「世界」とのパートナーシップによる「『知』と『人材』の創出」にあらわされます。すなわち「地域をフィールドにした活動」と「世界をフィールドにした活動」は互いに関連しあい、相乗効果を生むという考えのもと、SDGs推進に向けた様々な制度改革や環境整備も進めながら、地域や世界とのパートナーシップに基づく活動をとおして、ブレイクスルーやイノベーションを起こし、SDGsの達成に向けた『知』と『人材』の創出に全学で取り組みます。

Local (地域をフィールドにした活動)

地域社会のニーズや課題に応える活動

大学の教育・研究成果を用いた地域社会活性化への貢献

KU Triangle
for SDGs



Global (世界をフィールドにした活動)

国際社会のニーズや地球規模の課題解決に応える活動

大学の教育・研究成果の国際社会への展開

SDGs推進に向けた学内の制度改革や環境整備

Capacity building

地域や世界とのパートナーシップに基づく活動をとおして
SDGsの達成に向けた『知』と『人材』を創出

金沢大学におけるSDGs達成に向けたあらゆる取組は、「地域」と「世界」とのパートナーシップによる「SDGs達成にむけた『知』と『人材』の創出」～KU Triangle for SDGs～ という全体理念に包含し、関連づけることができます

この全体理念のもと、今後、金沢大学がSDGsの達成に向けて未来志向で起こすアクションの「指針」として

金沢大学SDGs推進イニシアチブ～KU Initiatives for SDGs～ を掲げ、

金沢大学SDGs推進タスクフォース がエンジン役となって、SDGs達成に向けた取組を加速させます

金沢大学におけるSDGs達成に向けたあらゆる取組は、

「地域」と「世界」とのパートナーシップによる「『知』と『人材』の創出」という全体理念に包含し、関連づけることができます。

この全体理念のもと、今後、金沢大学がSDGsの達成に向けて未来志向で起こすアクションの「行動指針」として掲げる、

金沢大学SDGs推進イニシアチブ～KU Initiatives for SDGs～に基づき、社会共創担当理事がリーダー、国際担当副学長がサブリーダーの

「金沢大学SDGs推進タスクフォース」がエンジン役となって、確固たる体制下でSDGs達成に向けた取組を加速させます

金沢大学のSDGs推進の全体理念 ～KU Triangle for SDGs～

「地域」と「世界」とのパートナーシップによる「『知』と『人材』の創出」

今後、金沢大学がSDGsの達成に向けて未来志向で起こすアクションの「指針」

金沢大学SDGs推進イニシアチブ～KU Initiatives for SDGs～

Initiative 1 (研究)

持続可能な経済活動やインクルーシブな社会、健全な地球環境を共立させる研究を推進し、社会課題の解決を目指します

Initiative 2 (教育)

ESDの推進・展開により、グローバルな視野を持ちながら地域の持続的発展を先導するリーダーを育成します

Initiative 3 (ガバナンス)

学生・教職員のウェルネスにも配慮した、循環型社会のモデルとなる学内制度・システムや、キャンパス環境・コミュニティを創成します

Initiative 4 (ファイナンス)

学内外のエンゲージメントによる財政基盤の充実などを通じ、SDGsの達成を支える体制づくりを強化します

Initiative 5 (コラボレーション)

SDGsネイティブ世代を含むすべてのステークホルダーに届く明確なビジョンと具体的なアクションを発信します